

昨年10月より実施されました、北九州市産業経済局産業政策課主催による「匠」に学ぶ技能講習会最終日、12月26日に八幡職業能力開発促進センターで実施された実技技能協議会において、本校、機械システム科3年大吉和真君が見事、参加した北九州地域の工業高校6校の生徒12名の中で優勝の栄誉を受けることができました。

今回の競技会では、北九州市に在住する全国屈指の卓越技能者である『北九州マイスター』ならではの“匠の技”を伝授する技能講習とその成果を競う技能競技大会が開催されました。内容は、被覆アーク溶接の中のV形開先突合せ下向き溶接（裏あて金なし）という通常、高校の実技実習では実施しない技術で日本溶接協会実技試験 N-2Fに準拠するものであります。評価、審査基準は外観評価、および曲げ試験評価合計300点満点で評価され大吉和真君は、300点満点中、283点の高得点での優勝でした。

2月9日火曜日、北橋北九州市長より北九州市庁舎で表彰伝達式が実施されます。

